

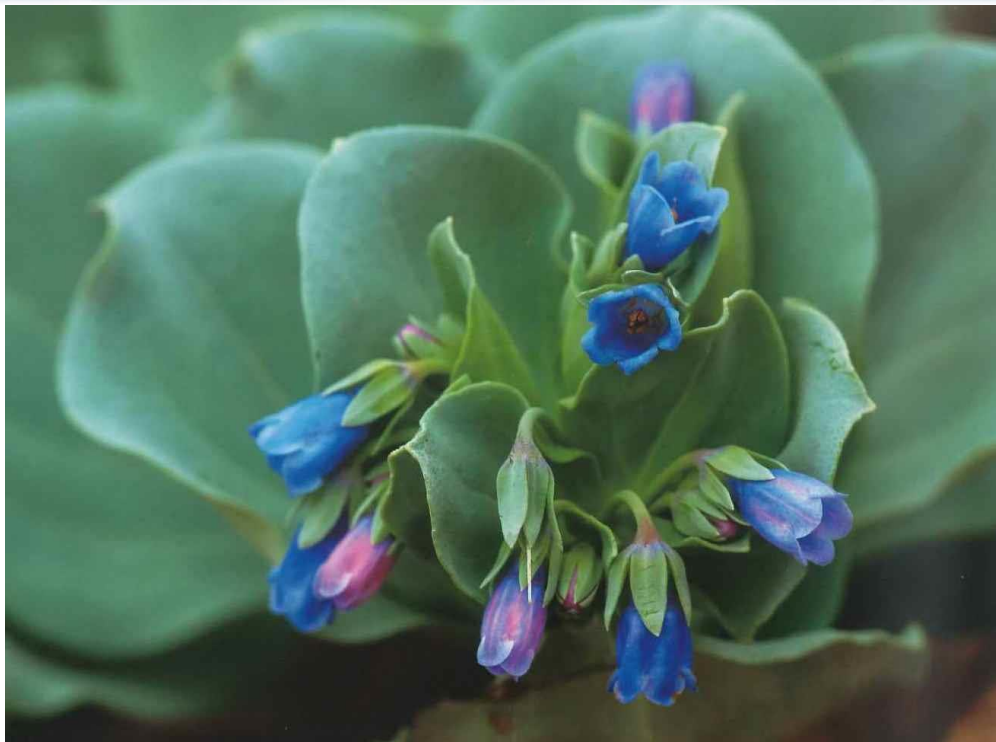


医療法人碧水会
汐ヶ崎病院

さざなみ

令和 5 年
夏季号
第 73 号

〒311-1115 茨城県水戸市大串町 715 番地
TEL(029)269-2226 FAX(029)269-4387
<https://shiogasaki.net>



浜弁慶草は沖より濃かりけり

写真：坂本 伸一郎
俳句：中村 恭子

目次 contents

- 表紙・目次 … 1P
- 研修報告 … 2P
- 院長の本棚 … 3P
- 特集
庭園植栽の紹介 … 4P
記念植樹について … 5P
- レク行事紹介 … 6P
- スタッフルーム
新任職員紹介 … 7P
- 診療案内・
汐ヶ崎ガーデン・
表紙解説・編集後記 … 8P

基本理念

わたしたちは、こころを病む方や家族の皆様にご安心いただけるよう、よりよい精神科医療を提供し、地域に信頼される病院をめざします。

研修報告 「看護補助者の活用推進」

令和5年5月23日(火)に茨城県看護協会で行われた、『看護補助者の活用推進のための研修』に参加させていただきました。

この研修は、『看護補助体制充実加算』の算定において、師長等が受講する事が定められているものであり、私自身も主任として病院経営に携わるにあたり、大切な研修であると認識していました。



看護補助体制の充実は、看護師の多種多様な業務の中でも、独占業務において専門性を十分発揮するために重要ですが、看護補助者は慢性的な人材不足で、研修に参加していた各病院、施設においても、同様の問題が挙げられていました。

看護補助者の定着には、『正社員での雇用』『福利厚生の実充実』『教育環境の実充実』が重要であるというデータが示されていましたが、病院や施設の管理者側の対応だけでなく、実際の現場においても、看護師と看護補助者が協働できるように、より良い職場環境を作り上げていくことが大切であると考えます。

お互いがそれぞれの職種について理解し、役割を果たしていくことで、業務の効率化が図れ、それが患者様の安全安心な入院生活に繋がる事だと思えます。

またこれらは、他の多職種との連携においても重要であるため、今後もコミュニケーションを大切にしながら、病棟運営並びに病院経営に携わっていきたいと思えます。

研修におきましては、コロナ禍が明け、久しぶりの対面研修でしたが、グループワークを含め活発に意見交換することができ、大変有意義な研修となりました。今後も自身の課題に沿った研修に参加し、自己研鑽に励んでいきたいと思えます。



看護部：黒澤 恭平



「言語はこうして生まれる」

モーテン・H・クリスチャンセン、
ニック・チェイター 著

原題は「言語ゲーム」。即興がどのようにして言語を生み、世界を変えたのか、との副題がついています。本書の趣旨は、コミュニケーション手段としての即興のジェスチャーゲームから言語が生まれてきた、と主張するものです。認知科学の領域の研究者で、長年言語の発生・生成に関する共同研究をしてきた著者2人が呈示する証拠は説得力があり、また、チョムスキーの有名な普遍文法やそのアイデアに進化心理学伝的な色彩を加えたピンカーの仮説を真正面から否定するものです。

他の遺伝的な形質はヒトと他の生物に多くの連続性や関連性があるのに、こと言語に関してはヒトにだけ生得的な文法能力がある(普遍文法)との着想はどこか運命論的・決定論的で、違和感を抱いていたのですが、その問題に真正面から切り込む、革新的な著書だと思います。



言葉が常に変化すること、また、世界中の言語がいかに多彩な文法によって成り立っているか、ほぼ何でもありに見える状況など、言語学の最近の知見も含め、興味深い話題が満載です。

とくに、終章での、「言語をよく出来たジェスチャーゲームと捉えてさえいけば、AIが言語を理解するという発想そのものに即座に疑わしさを感じる」との指摘は、コミュニケーション、すなわち、相手の内界の想定がなければ、ジェスチャーゲームである言語は成立しない、という重要な指摘となっています。AIにはそう簡単に意識は生まれません、ということにもなるでしょう。

刺激的な一書です。

特集

庭園植栽のご紹介

2023 夏 Ver.





記念植樹について

当院の新築から早4年が経過しました。新築当時、みどり会（※）から新築にあたり何か記念事業を行いたいとお申し出をいただいておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響によりこの事業が進展できずに経過しておりました。

しかし、今春に新型コロナウイルスの5類移行に伴い、みどり会での活動が再開され、当院で庭園に植樹する計画もあったことから、常緑ヤマボウシ・ハナミズキのうちハナミズキ分の6株をみどり会からの記念植樹として、寄贈いただきました。

ハナミズキ（花水木）には「永続性」といった意味があるようで、大変光栄に感じております。みどり会会員の方々には、多大なご寄附を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

みどり会事務局：鈴木 崇志



ハナミズキ
（イメージ）

※みどり会…当院と当院の取引業者との間で親睦を深めることを目的とした30年以上続く協力会です。年間を通し、ゴルフコンペや新年会など様々な行事を行っております。令和5年度現在で36社の会員（会社）が所属しております。



元気にラジオ体操～♪

各病棟で
赤・黄・緑チーム
に分かれて
競技しました。



チーム対抗戦は応援も白熱!!



5月



玄関飾り

今年度より、四季折々の
ギャラリースペースを設置し
ています。

← 端午の節句で兜飾り。

作業療法で作った
作品を展示しました。 →

6月



7月

七夕飾りは
病棟中庭にも飾りました。

来院された方
にも、短冊を
ご用意しました。





この度看護師国家試験に合格することができました。今後は看護師として患者様とのコミュニケーションを大切にし、患者様の声に耳を傾け、気持ちに寄り添い、よりよい看護を

提供できるよう頑張ります。

また、患者様の生活環境や生活状況に目を向け、病気だけでなく身体的・精神的な健康をサポートしていき、患者様に安心感を与えられる看護師になれるよう、専門知識の習得や技術の向上に励み、日々自己研鑽していきたく思います。

看護部：河原井 晃樹



学校生活の3年間辛い事もありましたが、色々な方達の支えにより無事卒業を迎える事ができ、看護師国家資格を取得する事ができました。

今後は、学校で学んだ事を活かし、患者さんの身体的・精神的な健康をサポートしていき、患者さんやそのご家族に信頼される看護師になれるよう日々努力していく所存でございます。

看護部：中島 俊之



今年、准看護師試験に合格し、看護補助者から准看護師になりました。また、病棟も急性期病棟へ異動となりました。それに対して今後の抱負は、「率先して業務・医療行為を学び実施し自身の能力向上に努める」としました。

今はまだ仕事内容・環境が変わったばかりで分からないことも多いですが、教えてもらうのを待つのではなく、自ら学びにいき、知識・技術・自信を身につけられるよう頑張っていきます。

看護部：木村 力

新任職員紹介



令和5年4月以降に入職したスタッフです。

よろしくお願ひ致します。



令和5年4月



清掃

田口 典子

令和5年4月



看護部

太田 裕美

診療案内

	月	火	水	木	金
精神科 心療内科	高沢院長	清水	高沢	三上	高沢院長
内科			佐藤 (診療応需)	佐藤 (診療応需)	
歯科			宮永		

診療時間

9:30～12:00(受付 8:30～11:30)
13:00～16:00(初診・予約診療のみ)

休診日

土曜・日曜・祝祭日・
開院記念日(3/1)
盆休(8/13～8/15)
年末年始休(12/30～1/3)

予約受付

初診の方は事前の予約が必要です。
ご予約のお電話は、平日のみ午前 9:00～11:30、
午後 13:00～16:30 に受け付けております。
他院からの紹介状がある方は必ずお持ち下さい。



汐ヶ崎病院
(代表電話)
029-269-2226

認知症患者医療センター
(専用電話)
029-269-9017

汐ヶ崎ガーデン



今年は梅雨から
本当に暑いですね。

青々とした芝を維持する為に、早朝から職員が
作業していました。



表紙・解説



表紙写真：ハマベンケイソウ

ムラサキ科。海岸の砂地や礫地に生える多年草。茎は倒れて多く分枝し、大きい株をつくる。葉は青白色、長楕円形～広卵形。花期は7～8月。花は2～4cmの長い柄があり、ぶら下がって咲き色は青紫色。

撮影場所：青森県西津軽郡深浦町

撮影条件：CANON EOS 1Ds, EF180mm, F3.5 MACROUSM, f11, 125 Sec. ISO200

編集後記

私は平成19年7月のさざなみ10号から広報委員としてさざなみに関わり始め、16年目に入りました。さざなみも今号で73号、待合室にあるバックナンバーもずいぶん厚くなりました。

初めて書いた編集後記(11号)では「四季を伝えたい」と書いていましたが、大きな台風や夏の高温・大雪…最近の四季は毎年オンリーワンばかりで、伝えなかった穏やかな四季は遠い昔の記憶にしかない気がします。今年はどんな夏になるのでしょうかね。



さざなみ委員：古谷 律子